Press Release

2021年8月12日

各 位

2021年度第1四半期報告

オリックス生命保険株式会社

オリックス生命保険株式会社(本社:東京都港区、社長:片岡 一則)の2021年度第1四半期決算(2021年4月1日～2021年6月30日)を、以下のとおりお知らせします。

1. 契約の状況

◆新契約(個人保険)の状況

(単位:千件、億円)

	2019年度 第1四半期		2020年度 第1四半期		2021年度 第1四半期	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約件数	127	86.6%	101	79.5%	93	92.2%
新契約年換算保険料	95	88.1%	81	85.3%	78	95.7%
新契約高	3,555	79.7%	3,202	90.1%	2,715	84.8%

新契約の状況は、終身保険やがん保険の販売が堅調だったものの、新契約件数が前年同期比92.2%、新契約年換算保険料が前年同期比95.7%、新契約高が前年同期比84.8%となりました。

◆保有契約(個人保険)の状況

(単位:千件、億円)

	2019年度末		2020年度末		2021年度 第1四半期末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
保有契約件数	4,526	106.4%	4,792	105.9%	4,822	100.6%
保有契約年換算保険料	2,957	107.3%	3,206	108.4%	3,233	100.9%
保有契約高	132,317	104.0%	140,941	106.5%	141,014	100.1%

保有契約の状況は、終身保険などの第一分野商品に加え、「医療保険 新キュア」などの第三分野商品の保有が増加したことから、保有契約件数が前年度末比100.6%の482万2千件となるなど、順調に伸展しています。

2. トピックス

2021年 4月 ・当社設立30周年
・まとまった一時金でがん治療の選択肢を広げる「がん保険Wish」を発売

2021年 6月 ・セゾン自動車火災が当社商品の取扱いを開始

3. 収支・資産等の状況

◆収支・利益・資産

（単位：億円）

	2019年度	第1四半期 前年同期比	2020年度	第1四半期 前年同期比	2021年度	第1四半期 前年同期比	2020年度
保険料等収入	872	114.0%	1,023	117.3%	1,068	104.4%	5,112
資産運用収益	67	65.3%	323	481.6%	121	37.4%	1,032
保険金等支払金	520	93.2%	491	94.3%	605	123.3%	2,333
資産運用費用	10	67.4%	13	130.6%	15	113.0%	46
基礎利益	△ 38	－	△ 46	－	0	－	△ 205
当期純利益	△ 32	－	△ 32	－	△ 12	－	△ 182
総資産	19,302	103.1%	20,576	106.6%	23,013	111.8%	22,718

・保険料等収入は、第一分野・第三分野の保有契約が増加したことなどから、前年同期比104.4%の1,068億円となりました。
・資産運用収益は、特別勘定資産運用益が減少したことなどから、前年同期比 37.4%の121億円となりまし た。
・保険金等支払金は、年金の支払いが増加したことなどから、前年同期比123.3%の605億円となりました。
・資産運用費用は、前年同期より2億円増加し、15億円となりました。
・基礎利益は、前年同期と比べて46億円改善し、損失から利益に転じました。
・当期純利益は、前年同期と比べて20億円赤字幅が縮小し、△12億円となりました。
・総資産は、前年同期比111.8%の2兆3,013億円となりました。

◆米国会計基準（SEC基準）による主要な経営指標

オリックスグループは、米国会計基準（SEC基準）を採用しているため、当社においても、会社法基準のほかにSEC基準を採用し、経営管理の指標としています。

（単位：億円）

	2019年度	第1四半期 前年同期比	2020年度	第1四半期 前年同期比	2021年度	第1四半期 前年同期比	2020年度
営業収益	861	107.2%	954	110.8%	1,053	110.4%	4,314
生命保険料等収入	815	108.4%	899	110.3%	978	108.9%	4,049
資産運用収益	46	89.9%	55	118.8%	75	135.4%	266
営業費用	724	108.1%	797	110.0%	899	112.8%	3,795
生命保険費用	590	108.7%	657	111.4%	754	114.7%	3,136
資産運用費用	11	84.8%	11	98.9%	16	148.7%	73
その他費用	123	108.1%	129	104.6%	129	100.2%	585
税引前当期純利益	137	102.6%	157	114.6%	154	98.0%	520
法人税等	38	105.7%	44	113.9%	43	99.0%	154
当期純利益	99	101.4%	113	114.9%	111	97.6%	366
総資産	21,610	105.4%	22,859	105.8%	25,273	110.6%	24,851
保険契約債務	15,351	101.7%	16,316	106.3%	18,487	113.3%	18,215
株主資本	4,503	114.0%	4,684	104.0%	4,904	104.7%	4,745
（払込資本金）	(590)		(590)		(590)		(590)

※上記は、オリックス生命単体での決算数値のため、オリックス株式会社で開示しているセグメント利益（保険）とは異なります。
（参考）
オリックス株式会社（コード番号：8591）の2022年3月期第1四半期連結決算（2021年4月～2021年6月）
https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/settlement/

・生命保険料等収入は、保有契約が増加したことなどから、前年同期比108.9%の978億円となりました。
・資産運用収益は、有価証券残高が増加したことなどから、前年同期比135.4%の75億円となりました。
・生命保険費用は、保有契約が増加したことなどから、前年同期比114.7%の754億円となりました。
・資産運用費用は、前年同期より5億円増加し、16億円となりました。
・税引前当期純利益は、前年同期比98.0%の154億円、当期純利益は、前年同期比97.6%の111億円となりました。
・総資産は、前年同期比110.6%の2兆5,273億円となりました。

（SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについては次のページをご参照ください。）

＜SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについて＞

1. 新契約の獲得経費
・SEC基準では、新契約の獲得経費は、新契約からもたらされる将来の収入に対応すべき部分を、当期に一括計上せず、繰延処理します。
・会社法基準では、新契約の獲得経費を当期費用として一括計上します。
・新契約の販売が好調な時、SEC基準では、新契約の増加に比例する形で利益が増加し、会社法基準では、当期の利益が減少します。

2. 責任準備金
・SEC基準では、実績発生率を基に計算される責任準備金を積み立てます。
・会社法基準では、無配当商品に対しても有配当商品と同じ積み立てを行うなど、一般的に、SEC基準と比べて契約初期の積立負担が大きな標準責任準備金を積み立てます。

3. 再保険取引
・当社は保険契約の一部を出再することにより、リスク軽減を図っております。
・上記再保険に付したリスクに係る責任準備金について、SEC基準では積み立てておりますが、会社法基準では保険業法に基づき積み立てない場合があります。
そのため、当該部分に係るリスクが減少する場合、SEC基準では責任準備金取崩し益が生じますが、会社法基準では当該益は発生しません。

当社においては主に、上記一時的な差異により、会社法基準はSEC基準より利益が減少する傾向があります。

4. 健全性等の状況

◆ソルベンシー・マージン比率

	2020年度末	2021年度 第1四半期末
ソルベンシー・マージン比率	1,517.0%	1,534.0%

・ソルベンシー・マージン比率は、前年度末とほぼ横ばいの1,534.0%となり、引き続き高水準を維持しています。

◆格付け（2021年8月12日現在）
・格付投資情報センター（R&I）　　保険金支払能力格付け　　：　AA-

以　上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
経営企画部広報チーム　高原・林・岩井
TEL：03-6685-7996

＜目　　次＞

1．主要業績　・・・・・・　（１）

2．資産運用の実績（一般勘定）　・・・・・・　（３）

3．四半期貸借対照表　・・・・・・　（６）

4．四半期損益計算書　・・・・・・　（７）

5．経常利益等の明細（基礎利益）　・・・・・・　（９）

6．ソルベンシー・マージン比率　・・・・・・　（10）

7．特別勘定の状況　・・・・・・　（12）

8．保険会社及びその子会社等の状況　・・・・・・　（12）

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高　　（単位：件、億円、%）

区　分	2020年度末		2021年度 第1四半期会計期間末			
	件　数	金　額	件　数	前年度末比	金　額	前年度末比
個　人　保　険	4,792,353	140,941	4,822,854	100.6	141,014	100.1
個人年金保険	105,710	3,890	103,008	97.4	3,752	96.5
団　体　保　険	—	6,796	—	—	6,816	100.3
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

（注）個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。ただし、一時払個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています。

・新契約高　　（単位：件、億円、%）

区　分	2020年度 第1四半期累計期間				2021年度 第1四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
			新契約	転換による純増加				前年同期比	新契約	転換による純増加
個　人　保　険	101,624	3,202	3,202	—	93,648	92.2	2,715	84.8	2,715	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団　体　保　険	—	4	4	—	—	—	—	0.0	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）一時払個人年金保険の金額は新契約時の基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約　　（単位：百万円、%）

区　分	2020年度末	2021年度 第1四半期 会計期間末	前年度末比
個人保険	320,609	323,349	100.9
個人年金保険	45,699	45,104	98.7
合計	366,309	368,454	100.6
うち医療保障・生前給付保障等	205,555	207,594	101.0

・新契約　　（単位：百万円、%）

区　分	2020年度 第1四半期 累計期間	2021年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
個人保険	8,159	7,809	95.7
個人年金保険	—	—	—
合計	8,159	7,809	95.7
うち医療保障・生前給付保障等	5,517	4,986	90.4

（注）1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

2.「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1)資産の構成

(単位：百万円、%)

区分	2020年度末		2021年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	128,449	6.4	175,048	8.5
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	5,802	0.3	10,667	0.5
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	1,699,718	84.4	1,710,750	82.9
公社債	1,165,269	57.9	1,158,597	56.1
株式	678	0.0	678	0.0
外国証券	518,302	25.7	536,036	26.0
公社債	508,076	25.2	525,578	25.5
株式等	10,226	0.5	10,457	0.5
その他の証券	15,468	0.8	15,438	0.7
貸付金	17,273	0.9	17,525	0.8
不動産	43,818	2.2	43,521	2.1
繰延税金資産	7,166	0.4	4,850	0.2
その他	111,933	5.6	103,786	5.0
貸倒引当金	△ 1,319	△ 0.1	△ 1,569	△ 0.1
合計	2,012,842	100.0	2,064,581	100.0
うち外貨建資産	547,877	27.2	576,453	27.9

(注) 不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区分	2020年度末					2021年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	114,289	139,132	24,843	24,843	—	114,252	139,794	25,541	25,541	—
責任準備金対応債券	797,046	754,904	△ 42,141	3	42,145	835,905	793,354	△ 42,550	468	43,018
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	753,550	764,193	10,643	16,482	5,839	718,531	736,131	17,600	20,297	2,697
公社債	345,880	354,731	8,850	10,094	1,243	309,487	319,823	10,336	10,958	621
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	407,669	409,462	1,792	6,388	4,596	409,044	416,307	7,263	9,339	2,075
公社債	405,495	407,279	1,783	6,380	4,596	406,936	414,194	7,257	9,333	2,075
株式等	2,174	2,182	8	8	—	2,108	2,113	5	5	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1,664,885	1,658,229	△ 6,655	41,329	47,985	1,668,689	1,669,281	591	46,307	45,716
公社債	1,156,418	1,157,317	898	31,702	30,803	1,148,260	1,144,143	△ 4,117	32,993	37,110
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	508,466	500,911	△ 7,554	9,627	17,181	520,429	525,137	4,708	13,314	8,605
公社債	506,292	498,729	△ 7,562	9,619	17,181	518,321	523,024	4,703	13,309	8,605
株式等	2,174	2,182	8	8	—	2,108	2,113	5	5	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

（単位：百万円）

区分	2020年度末	2021年度 第1四半期会計期間末
子会社・関連会社株式	672	672
その他有価証券	23,100	23,375
国内株式	5	5
外国株式	—	—
その他	23,094	23,369
合計	23,772	24,048

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	2020年度末 要約貸借対照表 (2021年3月31日現在) 金額	2021年度 第1四半期会計期間末 (2021年6月30日現在) 金額
（資産の部）		
現金及び預貯金	135,639	182,554
買入金銭債権	5,802	10,667
有価証券	1,949,548	1,939,090
（うち国債）	(737,258)	(716,274)
（うち地方債）	(60,901)	(62,027)
（うち社債）	(367,109)	(380,295)
（うち株式）	(678)	(678)
（うち外国証券）	(519,717)	(537,470)
貸付金	17,273	17,525
保険約款貸付	5,591	5,604
一般貸付	11,682	11,920
有形固定資産	44,974	44,580
無形固定資産	16,785	16,071
代理店貸	62	62
再保険貸	30,423	27,732
その他資産	65,450	59,784
繰延税金資産	7,166	4,850
貸倒引当金	△ 1,319	△ 1,569
資産の部合計	2,271,808	2,301,350
（負債の部）		
保険契約準備金	2,010,957	2,044,970
支払備金	26,864	26,307
責任準備金	1,983,187	2,017,528
契約者配当準備金	905	1,134
代理店借	5,006	4,442
再保険借	88,574	93,165
その他負債	35,448	22,949
未払法人税等	71	17
その他の負債	35,377	22,931
退職給付引当金	498	541
価格変動準備金	4,949	5,149
負債の部合計	2,145,434	2,171,219
（純資産の部）		
資本金	59,000	59,000
資本剰余金	45,204	45,204
資本準備金	45,204	45,204
利益剰余金	14,205	12,957
その他利益剰余金	14,205	12,957
繰越利益剰余金	14,205	12,957
株主資本合計	118,410	117,162
その他有価証券評価差額金	7,963	12,969
評価・換算差額等合計	7,963	12,969
純資産の部合計	126,373	130,131
負債及び純資産の部合計	2,271,808	2,301,350

4. 四半期損益計算書

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	2020年度 第1四半期累計期間 2020年4月1日から 2020年6月30日まで 金額	2021年度 第1四半期累計期間 2021年4月1日から 2021年6月30日まで 金額
経常収益	136,888	120,098
保険料等収入	102,318	106,812
（うち保険料）	(97,947)	(102,930)
資産運用収益	32,399	12,112
（うち利息及び配当金等収入）	(4,210)	(5,389)
（うち有価証券売却益）	(1,272)	(885)
（うち特別勘定資産運用益）	(26,916)	(5,270)
その他経常収益	2,170	1,173
経常費用	141,025	121,312
保険金等支払金	49,138	60,563
（うち保険金）	(8,315)	(9,816)
（うち年金）	(7,728)	(16,599)
（うち給付金）	(13,384)	(13,224)
（うち解約返戻金）	(9,030)	(8,752)
（うちその他返戻金）	(732)	(794)
責任準備金等繰入額	64,895	34,341
責任準備金繰入額	64,895	34,341
資産運用費用	1,366	1,544
（うち支払利息）	(3)	(2)
（うち有価証券売却損）	—	(788)
（うち金融派生商品費用）	(528)	(26)
事業費	21,908	21,105
その他経常費用	3,715	3,757
経常損失	4,136	1,213
特別損失	147	201
固定資産等処分損	2	1
価格変動準備金繰入額	145	200
契約者配当準備金繰入額	179	242
税引前四半期純損失	4,462	1,657
法人税及び住民税	△ 1,444	△ 779
法人税等調整額	196	369
法人税等合計	△ 1,247	△ 409
四半期純損失	3,214	1,248

注記事項

（四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係）

2021年度第1四半期会計期間末
1.四半期特有の会計処理 貸倒引当金の算定方法 貸倒引当金は、次のとおり計上しております。 破産、民事再生等、法的形式的な経営破綻の事実が発生している債務者に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、前会計年度末の貸倒実績率を基礎として、合理的な範囲内で調整を加えた貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。 2.消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は、16,828百万円であります。 3.契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。 イ．　当期首現在高　905百万円 ロ．　当第1四半期累計期間契約者配当金支払額　13百万円 ハ．　契約者配当準備金繰入額　242百万円 ニ．　当第1四半期会計期間末現在高　1,134百万円 4.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

（四半期損益計算書関係）

2021年度第1四半期累計期間
1.1株当たり四半期純損失は、605円90銭であります。 2.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2020年度 第1四半期 累計期間	2021年度 第1四半期 累計期間
基礎利益 A	△ 4,623	42
キャピタル収益	1,596	1,541
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	1,272	885
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	567
その他キャピタル収益	324	88
キャピタル費用	627	814
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	788
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	528	26
為替差損	98	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	969	726
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 3,654	769
臨時収益	—	144
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	144
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	482	2,127
再保険料	—	1,877
危険準備金繰入額	182	—
個別貸倒引当金繰入額	300	250
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 482	△ 1,982
経常利益 A+B+C	△ 4,136	△ 1,213

(参考)その他項目の内訳

(単位：百万円)

	2020年度 第1四半期 累計期間	2021年度 第1四半期 累計期間
基礎利益	△ 324	△ 88
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△ 0	△ 0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	△ 324	△ 88
その他キャピタル収益	324	88
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	0	0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	324	88
その他キャピタル費用	—	—
マーケット・ヴァリュー・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	—
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	—

6. ソルベンシー・マージン比率

（単位：百万円）

項　　目	2020年度末	2021年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額　（A）	305,419	308,838
資本金等	118,410	117,162
価格変動準備金	4,949	5,149
危険準備金	14,840	14,695
一般貸倒引当金	—	—
（その他有価証券評価差額金（税効果控除前）・繰延ヘッジ損益（税効果控除前））×90％（マイナスの場合100％）	9,954	16,211
土地の含み損益×85％（マイナスの場合100％）	13,539	13,539
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	164,444	167,634
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 26,243	△ 30,610
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	5,524	5,055
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$　（B）	40,264	40,265
保険リスク相当額　R_1	7,293	7,271
第三分野保険の保険リスク相当額　R_8	5,927	5,979
予定利率リスク相当額　R_2	1,540	1,573
最低保証リスク相当額　R_7	—	—
資産運用リスク相当額　R_3	35,426	35,383
経営管理リスク相当額　R_4	1,003	1,004
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$	1,517.0%	1,534.0%

（注）上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考)連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項　　目	2020年度末	2021年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額　(A)	304,115	307,643
資本金等	118,121	116,920
価格変動準備金	4,949	5,149
危険準備金	14,840	14,695
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	9,954	16,211
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	13,539	13,539
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 727	△ 710
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	164,444	167,634
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 26,532	△ 30,852
控除項目	—	—
その他	5,524	5,055
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2+R_5^2}+R_8+R_9)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4+R_6$　(B)	40,070	40,072
保険リスク相当額　R_1	7,293	7,271
一般保険リスク相当額　R_5	—	—
巨大災害リスク相当額　R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額　R_8	5,927	5,979
少額短期保険業者の保険リスク相当額　R_9	—	—
予定利率リスク相当額　R_2	1,540	1,573
最低保証リスク相当額　R_7	—	—
資産運用リスク相当額　R_3	35,225	35,182
経営管理リスク相当額　R_4	999	1,000
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2)\times(B)}\times 100$	1,517.9%	1,535.4%

(注)上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

（単位：億円）

区　分	2020年度末	2021年度 第1四半期会計期間末
個人変額保険	7	7
個人変額年金保険	2,595	2,370
団体年金保険	—	—
特別勘定計	2,603	2,377

(2) 保有契約高

・個人変額保険

（単位：件、億円）

区　分	2020年度末		2021年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	94	5	88	4
合計	94	5	88	4

・個人変額年金保険

（単位：件、億円）

区　分	2020年度末		2021年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	28,393	1,784	24,892	1,609

（注）金額は、年金支払開始前契約の基本保険金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

当第1四半期においては、子会社等が当社と比べて小規模であり、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいことから、連結財務諸表を作成していません。